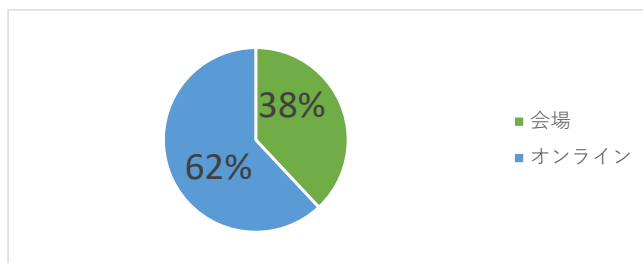


令和6年度 兵庫県看護協会 新入会員研修 参加者アンケートまとめ

1. 参加者数

※参加施設数：52施設

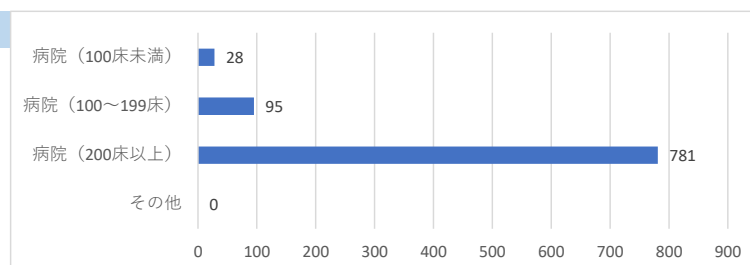
	5/21 (火)	5/22 (水)	5/23 (木)	5/24 (金)	合計
会場	122	133	94	77	426
オンライン	173	322	142	57	694
	295	455	236	134	1120



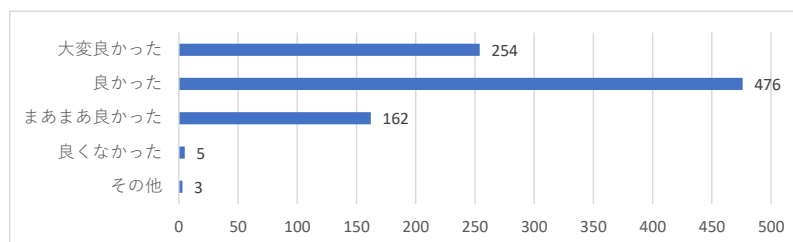
2. アンケート回答数

904件 (回答率80.7%)

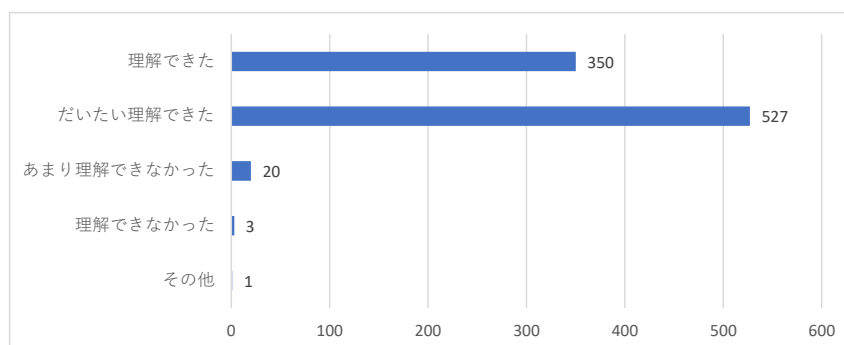
3. 施設種別



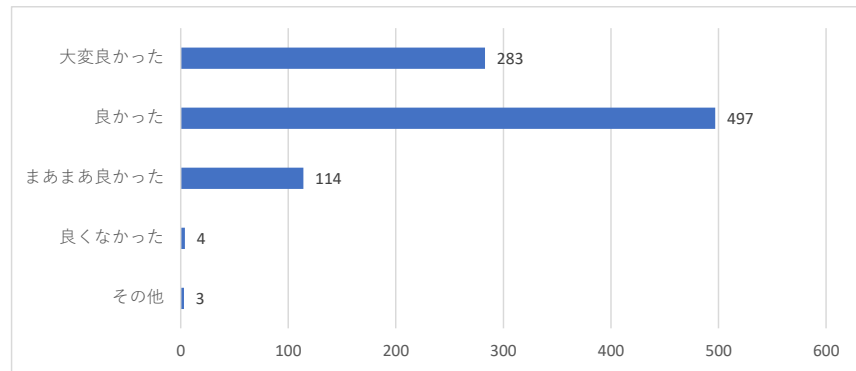
4. 新入会員研修について感想を聞かせてください



5. 職能団体としての看護協会の概要が理解できましたか



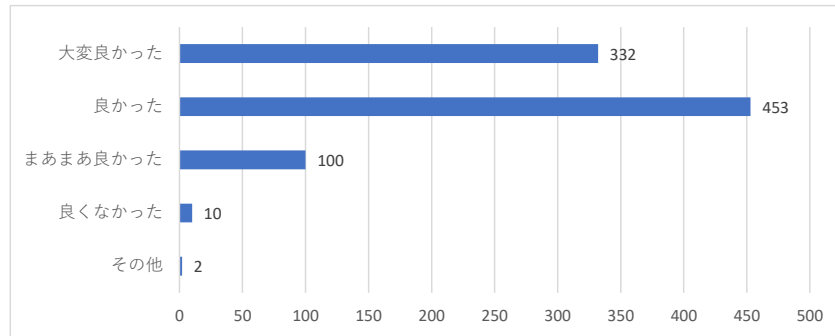
6-1. 講話についての感想を聞かせてください



6-2. 上記の理由を教えてください（抜粋）

- ・正直しんどい時期だが、それをどう乗り換えるのか少し分かった気がする。
- ・ストレスの対処や困った時に相談することが大切ということを学んだ。
- ・曖昧に感じていた感情やストレス等は、悪いことではないことが明確になり、よかった。
- ・自分で入職後の状況を振り返ることができたり、それを違う病院の人と共有したことで、ストレス等が自分だけではないと思うことができた。
- ・看護師として働きだし、他人事でなく看護の未来について考え、自身の意思や看護協会の活動を知ることが大事だと感じた。
- ・今はともしんどい時期でメンタルがやられる時もあるけれど、みんな同じ気持ちであるということやその気持ちは悪いことではないのだということを知ることができた。
- ・入職してから抱いていた不安や今後の成長について考え、自分自身を見つめ直すことができた。
- ・リアリティショックに陥ることが悪いことではないことや、それに適応する時期、気持ちとの向き合い方について学ぶことができ気持ちが楽になった。
- ・現在の時期が新入職社員にとってどのような時期かを踏まえて話してくださったため共感できることが多くあった。
- ・現時点での不安は誰もが通る道と知ることができてよかった。
- ・これから仕事上の疲労や人間関係などでストレスを感じる機会も増えてくると考えられるが、自分でどのような反応が生じるのかを知り、ストレス対処法を見つけることが大事だと学んだ。
- ・働くことの意味や繋がり大切さについて考えることができた。
- ・今後看護師として働き続けるために必要な情報を知れてよかった。
- ・新人看護師の陥りやすいリアリティショックや、仕事についてとても興味深く話を聞くことができた。
- ・新人のリアリティショックについてこのタイミングで教えてくださり心強かった。
- ・自分自身感情に振り回されることが多いので感情リテラシーのお話が良かった。
- ・新人看護師に生じやすい葛藤であったり、心の持ち方、仕事をする意味など、今後に必要な心の持ちようなどを話してくださったことで、考え方を自身に変換することができ、目標を決めることができた。
- ・入職して1ヶ月経ち、少しずつ仕事が増えてきて、ストレスが溜まっている時期だったため、講話での働く意味や助けを求めることの大切さを聞くことができて良かった。
- ・今しんどいと思っていることが、どう変化していくのかや、働くこととは何か、ストレスとどう付き合っていくかなど、これから働くための助けとなることを学べたと感じた。

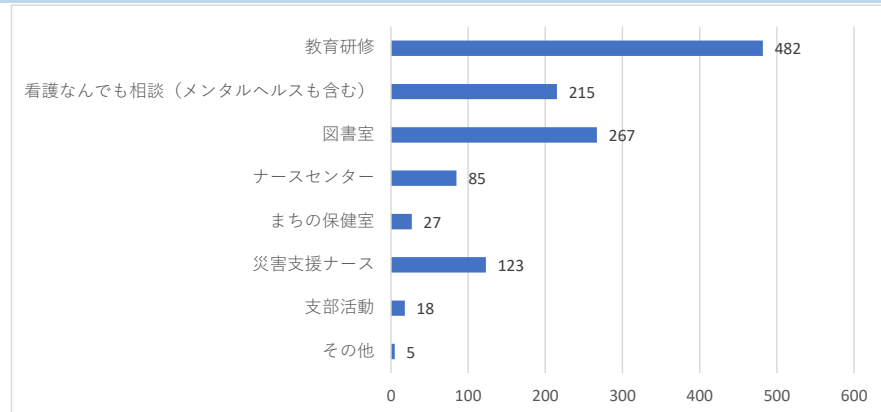
7-1. グループディスカッションについての感想を聞かせてください



7-2. 上記の理由を教えてください（抜粋）

- ・同じ病院内のグループディスカッションだったが、違う病棟の話なども聞けてよかった。
- ・色々な意見が聞けて、大変なのは私だけではないのだと思った。
- ・意見を共有することで、悩んだりしているのは自分だけではないと思えた。
- ・他の病院の1年目の方とお話しすることで、自分だけが感じているわけではないのだと知ることができたので良かった。
- ・同じ看護師1年目として働く仲間と話す機会ができて、共感する部分もあって安心できて頑張ろうと思えた。
- ・仕事に対する思いなど、同期と話することができてよかった。
- ・同期の方々が同じような状況で同じような思いをしながら頑張っていることを知り、自分も頑張ろうと思った。

8. 今後、兵庫県看護協会の活動の中で活用（活動）したいと思う内容について、当てはまるものをすべて選択してください。



9. 研修を受けての感想を聞かせてください

- ・とてもいい研修だった。普段関わることのない違う病院の看護師さんと少し関わることができてよかった。
- ・看護協会について知ることのできる良い機会になった。
- ・病院外にも神戸で新卒看護師として働いている方をスクリーン越しで知ることができた。みんな不安を抱えていて、少しほっとした。
- ・看護連盟の方のお話が非常に印象的だった。
- ・看護連盟の説明を通して、看護師のお給料の状況を知り、選挙についても真剣に考えていく必要があると思った。
- ・わかりやすい言葉で看護協会や連盟について知り、政治のことは自分にも関係のあることだと再認識できた。
- ・看護協会と看護連盟の違いと働きについて知ることができた。
- ・看護協会が政策を提言し、看護連盟が政策を実行していくとの説明が分かりやすかった。もっと具体的に、これまでどのような改善があったのか知りたい。
- ・看護協会に入るメリット、意味を理解しきれていない人はまだ少ないと思うので、何のために必要か今後も広報して行ってほしい。また、看護職の処遇改善等、政策提言も応援したい。